

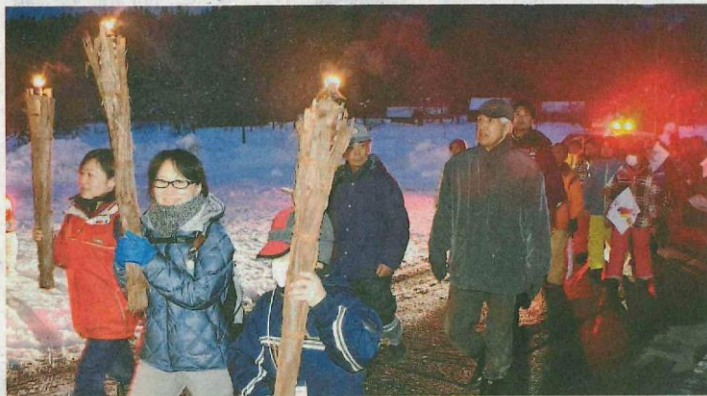
## サイノカミと花火 共演

### 三島で「雪と火のまつり」

三島町の町民運動場で10日に開かれた第46回雪と火のまつり。国指定重要無形民俗文化財の「サイノカミ」と花火の共演などが繰り広げられ、来場者がイベントを満喫した。実行委の主催。会場には、滝谷地区や川井地区に伝わる、それぞれ十字形や高さ約20呎の御神木などが設置された。火が付けられると巨大な炎が上がり、来場者が無病息災などを祈願した。クライマックスでは花火が上がり、来場者が炎と花火の共演を楽しんだ。

ステージイベントでは川俣町の山木屋太鼓が披露され、来場者が力強い演奏に聞き入った。ペンギンナッツのお笑いステージや「福々みかんまき」も好評だった。伝統行事の鳥追い行列も行われ、地元の子どもたちが「たいまつとはやし歌で害鳥を追い払う風習を継承した」。

盛り上がるサイノカミと花火の共演イベント。鳥追いの行列も楽しんだ。



力強い音色が響いた山木屋太鼓の演奏